



先導研究

NEDO先導研究プログラム 新技術先導研究プログラム

事業概要

飛躍的なエネルギー効率向上や低炭素会社の実現に資する有望な技術、新産業創出に結びつく産業技術の原石を発掘し、将来の国家プロジェクト等に繋げていく先導研究を推進します。

対象者	企業、大学等による産学連携体制	大学・公的研究機関のみ（産学連携体制の例外※1）
事業形態	委託（NEDO100%負担）	
費用	上限1億円以内／年・件※2	2千万円以内／件
事業期間	原則1年（12ヶ月）以内（最長2年）	1年（12ヶ月）以内
対象技術分野 （公募ごとに研究開発課題を設定）	<ul style="list-style-type: none"> ■ エネルギー・環境新技術先導研究プログラム（エネ環）：省エネルギー、新エネルギー、CO₂削減等のエネルギー・環境分野 ■ 新産業創出新技術先導研究プログラム（新新）：新産業創出に結びつく産業技術分野 	

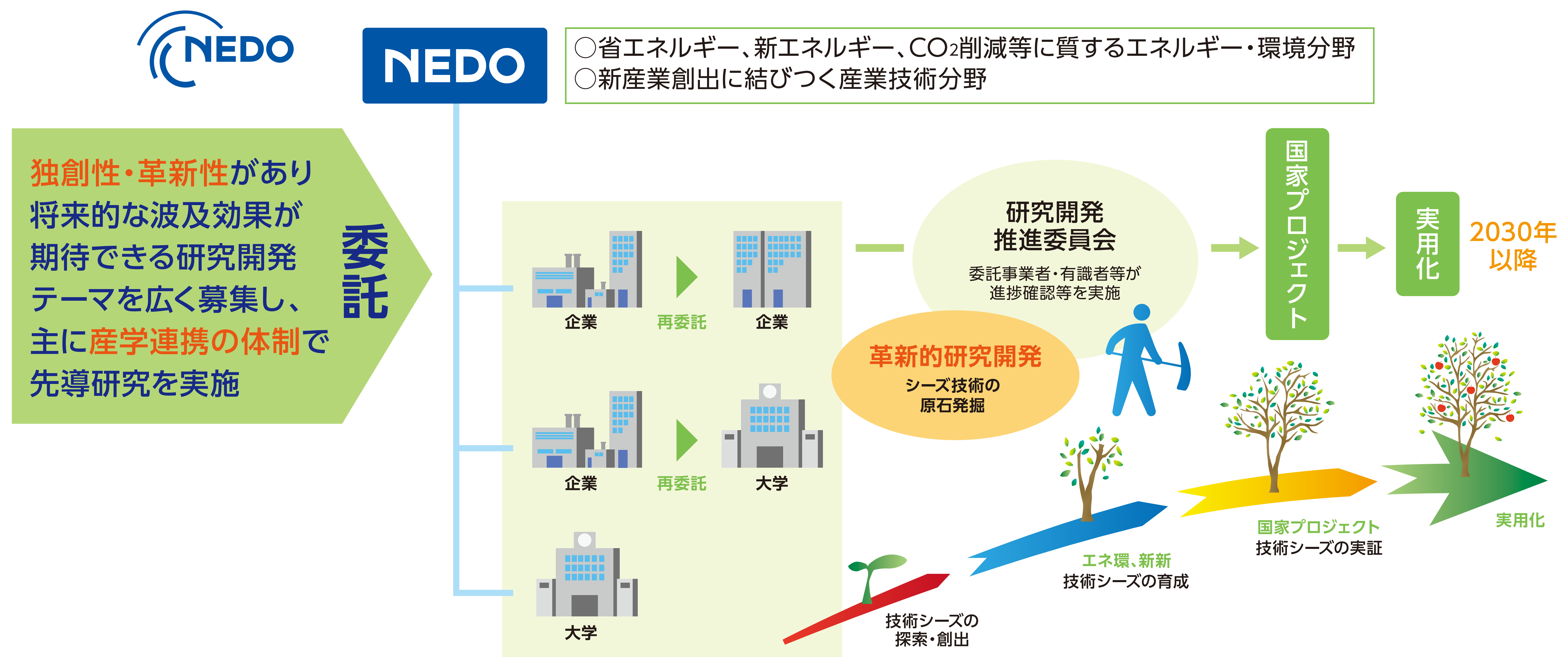
※1 産学連携体制の例外…将来的に産学連携となる研究開発体制の具体的な想定があり、かつ、少なくとも現時点で連携先となる企業を模索する具体的な取り組みが行われていることを前提とします。

※2 研究開発の内容により特に必要性が認められる場合に限り、上限1億円までの提案を認めます。また、技術開発の困難性等により、特に必要と認められる場合は、事業の進捗状況を踏まえた上で、増額することがあります。

2023年度は事業スキームの変更を検討しています。詳しくはこちら →



事業概念図



過去の公募情報

		採択／応募（件数）						
		2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
新技術先導研究 プログラム	エネルギー・環境新技術先導研究プログラム	12 / 52	32 / 110	27 / 106	44 / 110	50 / 60	28 / 73	20 / 77
	新産業創出新技術先導研究プログラム	—	—	12 / 68	6 / 16	5 / 37	4 / 41	3 / 31

プロジェクト実施期間：2014～2023年度※2

2022年度予算：52.1億円※1

※1 マテリアル・バイオ革新技術先導研究プログラム、未踏チャレンジ2050を含む

※2 新産業創出新技術先導研究プログラムは2018～2027年度

問い合わせ先：国立研究開発法人新エネルギー・
産業技術総合開発機構 新領域・ムーンショット部
担当者：フロンティアグループ
E-MAIL：enekan@nedo.go.jp

事業詳細

最新のニュースリリース、
研究開発内容はこちらから



国立研究開発法人
新エネルギー・産業技術総合開発機構
New Energy and Industrial Technology Development Organization